

令和4年3月3日

保護者の皆様

吹田市立青山台中学校  
校長 開 康 壽

## 令和3年度学校教育アンケートの報告

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

この度はお忙しい中、学校教育自己診断のためのアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケート結果につきまして、分析結果とともにご報告いたします。

### 《生徒アンケート結果について》

☆「よくあてはまる」と「おおむねあてはまる」の計(肯定的回答)が70%以上になった項目

- 1 学校へ行くのが楽しい。(84%)
- 2 生徒会・委員会活動に関心を持って取り組んでいる。(74%)
- 3 部活動に積極的に取り組んでいる。(73%)
- 4 楽しみにしている(楽しかった)学校行事がある。(74%)
- 5 各教科の授業はわかりやすい。(81%)
- 6 授業に集中できている。(85%)
- 7 授業や行事等の取組みで自分の考えをまとめたり、発表したりすることがある。(82%)
- 8 学級活動では意見を発表する機会が与えられている。(81%)
- 9 人権の大切さや社会のルールについて学んでいる。(94%)
- 10 将来の進路や生き方について考える機会がある。(82%)
- 11 先生は私たちの意見をよく聞いてくれる。(80%)
- 12 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。(75%)
- 13 先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。(81%)
- 14 先生は、悩みや相談に親身になって応じてくれる。(73%)
- 15 先生は、いじめや校内暴力など私たちが困っていることについて、良く対応してくれる。(76%)
- 16 先生は、生徒の健康・安全について気をつけてくれる。(88%)
- 17 相談できる友人がいる。(88%)
- 18 気軽に相談できる大人がいる。(70%)

今年度は、20項目中18項目で肯定的な回答70%以上という結果になりました。さらに、そのうちの11項目で80%以上の肯定的回答(昨年度調査では4項目)が得られたこと、項目14,15が新たに70%を越えたことなどを考慮すると、生徒たちが本校の教育活動に寄せる信頼度は高まったと考えられます。ここ2年に及ぶ感染症対策下の学校において、日々の学校生活の不便さや学校行事の縮小などを、冷静に受け止めて対応している青中生の後ろ姿には、大人としての中学生の雰囲気さえ漂っています。これらの成果が得られた要因は、全国学力テストのアンケート結果に見られたように、意見交換や映像の活用などの授業方法の工夫改善に取り組み、生徒たちと触れ合う時間を捻出している教職員の努力ももちろんですが、ご家庭での教育の賜物とお礼申し上げます。

肯定的回答の割合が70%を下回った「19地域の行事などに参加している。(47%)」「20学校の施設・設備は必要なものが揃っている(65%)」に関しても、この3年間で10ポイント以上の向上が見られましたが、まだまだ改善の余地は多く、社会情勢の変化と合わせて、今後の課題といたします。

令和元年からの3年間のトータルで見ると、生徒アンケートのすべての項目において肯定的回答の割合は上昇し、20項目中15項目ではそれぞれ10ポイント以上の上昇となっているだけでなく、項目5,7,10,11,14,15については20ポイント以上の数値の向上となっていますので、今後もその傾向が続けられるよう、さらなる教育活動の充実を図ります。

#### 《保護者アンケート結果について》

##### ☆「よくあてはまる」と「おおむねあてはまる」の計が70%以上になった項目

- 1 学校は教育方針をわかりやすく伝えている。(82%)
- 2 青中では「校外学習」「修学旅行」など特色ある教育活動が行われている。(79%)
- 3 子どもは学校に行くことを楽しみにしている。(82%)
- 5 子どもは学校に良い友達がいると言っている。(91%)
- 6 子どもは積極的に部活動に参加している。(3年生は引退まで)(73%)
- 7 先生は子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる。(75%)
- 8 先生は子どもをよく理解している。(70%)
- 9 先生は子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。(76%)
- 10 学校は子どものことについて適切に相談に応じてくれる。(72%)
- 11 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。(75%)
- 12 学校は人権を尊重する意識や社会のルールを守る態度を育てようとしている。(86%)
- 13 学校は生徒の安全や事故防止に配慮している。(80%)
- 14 学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。(74%)
- 15 通知表は工夫されている。(73%)
- 16 学校では子どもに関する個人情報を守られている。(86%)
- 20 毎月配られる「学校だより」は必ず読む。(85%)
- 21 「学年だより(学年通信)」は必ず読む。(74%)
- 22 進路に関するプリントは必ず読む。(3年生のみ)(81%)
- 23 子どもの日常生活・行動は把握している。(82%)
- 24 必要なことは家族で話し合えている。(84%)

##### ☆「あまりあてはまらない」と「まったくあてはまらない」の計(否定的回答)が30%以上になった項目

- 19 学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足である。(32%)

保護者の方からは、全ての設問において肯定的な割合が高い結果のご回答をいただきましたが、項目番号19の学校施設・設備に関しては30%を越える否定的な回答をいただきました。現場サイドでも同様に感じる場所ですが、3年前のトイレ改修、一昨年の教室改修、昨年の一人1台パソコン配布、特別教室エアコン設置など、吹田市では限られた予算の中で継続した教育環境改善に取り組んでいます。市とともに学校でも可能な限りの環境整備に努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

その『SUNネット端末(一人1台PC)』による授業の頻度が格段に増え、様々な教科で活用されていますが、「4子どもは授業がわかりやすいと言っている」という項目の肯定的回答が年々増加傾向(3年間で12ポイント上昇)にあるのも、SUNネット端末の普及と無関係ではないと考えられます。

肯定的回答が大きく減少したのは、「17 学校は保護者が行事や授業を参観する機会を設けている」「18 学校は保護者や地域の人たちと話す機会を設けている」の2項目です。感染防止策が優先

される昨今、ある程度仕方がないことではありますが、そんな中でも保護者・地域の方々と可能な限りのコミュニケーションを図りながら、改善に向けた教育活動を展開いたしますので、ご理解ご協力の程、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

なお、青山台中学校ホームページでは、アンケート項目ごとの数値結果をグラフ化して、後日掲載いたしますので、トップページの「お知らせ」タブをクリックしてご高覧いただきますよう、重ねてお願いいたします。